



# 松徳新聞

おかげさまで創立50周年  
未来を見つめて  
徳洲会グループ

50<sup>th</sup>  
Anniversary

2024年 1月号

発行所：松徳新聞編集室  
〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

## HEAD LINE

- P.2 新年のご挨拶
- P.4 松原徳洲苑だより
- P.5 松原中央病院だより
- P.6 今月の作品/クリスマスパーティー/初期研修医の紹介
- P.7 これなう!/各部署の紹介/今月のレシピ
- P.8 公開医療講座&オンライン医療講座



# 謹賀新年



旧年中は大変お世話になりました  
本年もよろしくお願ひ申し上げます

令和6年1月

あけましておめでとうございます。  
新型コロナウイルス感染症によるパンデミックもようやく落ち着き、日常が戻ってきました。多くの犠牲を出した3年間でした。病院にとっても大変な試練でした。災害や感染のパンデミックにも負けない医療を提供し続ける、日常の生活を守ることの重要さを痛感しました。

今年、松原徳洲会病院にとって飛躍の年です。長年にわたりご愛顧いただきました松原中央病院と合併、249床に増床し、新たな急性期病院として始動します。より多くの患者様を受け入れ、満足いただける医療を提供できるよう職員一同新たな気持ちで励んでまいります。

皆様にご多幸がありますことを心よりお祈り申し上げます。今年も松原徳洲会病院をよろしくお願ひ申し上げます。



院長  
吉田 毅



院長 新年のご挨拶



新年のご挨拶 令和六年一月



副院長  
外科部長  
森田 剛史

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。『ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。』有名な『方丈記』の冒頭のように、時が流れる水のように感じます。長く同じ場所で仕事をしているからでしょうか。

徳洲会は創設から50年を迎え、私が松原徳洲会病院（旧徳田病院）に初めて勤務してから25年が過ぎました。途中10年近くいなかったとはいえ、一部の職員はまだ健在で感慨深いものです。さて昨年を思い返せば、やはり大谷翔平選手。WBC決勝での2塁上でチムを鼓舞する姿、同僚のトラウト選手を最後に三振にしとめた瞬間、まさに21世紀の映像と言えるでしょう。映画のストーリーの様でしたが、25年前は甲子園で横浜高校の松坂大輔投手が、PL学園戦を延長17回で制し、決勝はノーヒットノーランで優勝を決めたのを思い出したのでした。神懸かっている人の精神力や影響力に肖るだけでなく、日々の習慣や姿勢も学びたいものです。皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

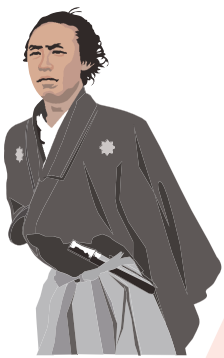


副院長  
循環器内科部長  
川尻 健司

新年明けましておめでとうございます。2024年の干支は甲辰となります。甲には生命や物事の始まり、成長の意味があり、辰には自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表すそうです。また、「龍」は天空に登る姿が有名ですね。

「龍」で思い出す歴史上の人物といえば、幕末の功績者 坂本龍馬がいます。龍馬が残した言葉は多くありますが、「人として生まれたからには太平洋のようにつかぬ夢を持つべきだ」等、未来をよくする為に行動していく前向きな言葉が印象的です。

私も夢（目標）を持ち、今まで以上に成長し、今日の医療に繋げていければと存じます。2024年は皆様にとって幸多き年になりますように心よりお祈り申し上げます。



坂本 龍馬



副院長  
脳神経外科部長  
大山 憲治

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。いよいよ来年度から当院は急性期病棟60床が増床され、249床で新たなスタートをきり、念願の脳脊髄疾患の単独病棟ができます。

2024年医師の働き方改革、国の医療制度改革によって救急病院はさらに集約化され、都会の中でも医療資源がとて不足している大阪市南部、南河内医療圏北部に位置する当院には、今まで以上に救急搬送ケースが集まるのは間違いないでしょう。

この現実の中で、徳洲会の理念である救急患者を断らない、を実践するためには、今まで以上に効率のよい入退院調整が必要になります。スタッフの負担は今以上に重くなることは確実ですが、ここは、地域医療の基幹病院としての踏ん張りどころです。

徳洲会グループ全体からの応援もお願いしながら、忙しい中でも皆が楽しく働ける病院であるよう、皆で頑張ります。



外科顧問  
古河 洋

2024年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ感染症が増えてさらに蔓延し、インフルエンザもやってきて病床は大変でした。それでも手術数は持ちこたえて、がん患者さんの手術はもとに戻るか増加してきました。大阪府癌診療拠点病院の指定を受けて1年と9カ月経過し、地域の医療施設からの紹介もふえてきました。紹介率も必要になってきました。「連携」をもう一度確認したいところです。

2024年1月から病床数が増えて249床になります。これで患者さんの入院に「余裕ができる」とともに入院ベッド利用についての配慮がより必要になります。また、医局のメンバーが増えてにぎやかになりました。少数精鋭よりも多数精鋭のほうが患者さんのためにはよいことです。活気があります。

（がん）チーム医療が少しずつ発展・定着してきました。「緩和ケアチーム」は発展を遂げて専門領域の集まりから独自の専門集団になり、院内研修も行われます。がん相談支援も受け身の相談から「ピアサポート」（患者参加のサポート）を始めました。さらにさまざまな企画が用意されています。

がん医療については「均てん化」と同



時に「集中化」が考えられています。集中化は専門化に繋がるものと思われま  
す。各学会の「認定施設」になることも  
見逃せません。今年には日本胃癌学会の  
認定施設になろうとしています。

松原徳洲会病院が地域の病院とし  
てより信頼される年になることを信じ  
ています。



事務部長  
浦山 聡

新年あけましておめでとうございます。

昨年5月より当院に寄せていただき  
早いもので8ヶ月が経過いたしました。久  
しぶりに体験する定期を利用しての通  
勤、通勤途上に百貨店がある利便性に  
富んだ環境、それよりなにより運動不  
足を解消するに持つてこいの途中駅での  
階段の上り下りのある電車の乗り換え  
等、万、新鮮な日常に感謝しております。

また、この間には老健施設が新築移  
転して院外に独立し、病院本体の改築  
等も終了し、許可病床数が60床増え  
ることになりました。目に見えて病院自  
体の姿も変わり、本年からは、より多く  
の皆様が快適に利用していただけるよ  
うになりました。当院が目指すべきは  
法人1号店として地域の基幹病院とし  
て皆様からの絶対なる信頼を勝ち得  
る病院になることです。昨年の実績は50  
年を迎えた当院のこの先に向けた一里  
塚に過ぎません。

本年は龍の如く昇進してまいりますの  
で変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。



事務長  
藤田 元幸

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様のご協力・ご理解・ご支  
援を賜り、誠にありがとうございました。  
昨年は併設していた介護老人保健  
施設 松原徳洲苑が10月に移転し、秋  
から改修工事を行って参りました。これ  
により6階フロアに新たな入院設備が  
稼働いたします。2024年もさらな  
る医療機能向上を目指して、引き続き  
改修工事を実施します。

また、診療報酬改定や医師働き方  
改革などの実施で、当院をはじめとし  
医療業界全体が大きく変容する分岐  
点になると考えられます。  
本年も引き続き地域医療に貢献で  
きるように取り組んで参ります。今後  
もご理解・ご支援賜りますよう、宜し  
く申し上げます。



看護部長  
藤澤 典子

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひ致します。

**登竜(辰)門**

「竜(辰)門」は、中国の黄河中流の  
急流、ここを登った鯉は竜(辰)に化する  
という言い伝えから、困難であるが、そこ

を突破すれば立身出世できる関門の  
意、また運命を決める大切な試験

昨年度、松原徳洲会に併設の徳州  
苑(150床)を近隣に移転し、グルー  
プ病院である松原中央病院を  
2024年1月1日より合併いたし  
ました。松原中央病院(鯉)が竜(辰)  
に化けるように249床となった松原  
徳洲会病院も大きく変換の時です。運  
命を決める大事な時期ですので職員と  
共に身を引き締めて頑張っていこうと思  
います。

皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしく  
お願いいたします。



松原徳洲苑  
院長  
総師  
中田 奈美

新年明けましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。  
2024年の千支「甲辰(きのえ)・た  
つ」は、十二支でいうと辰年、十干では  
甲の年となり千支は「甲辰」となりま  
す。また、その意味は優勢であることを  
表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ  
大木を表し「成功」という芽が成長して  
いき姿を整えていく」といった縁起の良い  
ものとされています。

昨年10月に松原徳洲苑は新築移転  
致しました。地域の皆様には大変御迷  
惑をお掛け致しましたが無事、新施設  
の開苑の運びとなりました。  
これからは、地域の皆様と共に貢献  
出来る施設となるよう職員一同努めて

まいります。  
皆様にとって平穏で幸多い年となる  
ように御祈念し新年のご挨拶とさせてい  
たきます。



松原中央クリニック  
院長  
木野 博文

明けましておめでとうございます。年  
頭にあたりご挨拶申し上げます。

昨年5月8日より新型コロナの扱い  
が5類に変更され、以前のように自由  
に行動出来るようになりました。病院  
においてもご家族との面会が再開され  
患者様と歓談しているのを見るとよう  
やく普通の生活に戻れた事を嬉しく  
思います。

さて、ご存じの方もおられるとは存じ  
ますが、昨年末で55年間続いた松原中  
央病院は60床のベッドを松原徳洲会  
病院に移譲して、1月1日より外来  
診療だけを行う、松原中央クリニック  
となりました。外来診察は従来通り  
行いますので安心して通院していただき  
たいと思います。  
本年も、地域の皆様のためにスタッフ  
一同、努力していきますのでよろしくお  
願ひ申し上げます。



# 松原徳洲苑だより クリスマスレクリエーション

12月13日(水)、松原徳洲苑でクリスマスレクリエーションが実施されました！

移転後の施設全体でのレクリエーションであると同時に、実は新型コロナウイルスの影響で飲食を伴う規模の大きなレクリエーションを自粛していた為、約4年ぶりの全体レクリエーションで、ご利用者皆様に楽しんでいただくことができました。

まずはビンゴ大会。数字では味気がないので少しでも季節を感じてもらおうとクリスマスやお正月のワードでビンゴカードを作成。職員が読み上げるワードが自分のビンゴ達成で職員が作った花飾りのネックスレスを付けて笑顔で写真撮影をする姿があちこちで見られました。

一番盛り上がったのがお菓子のつかみ取り大会です。必要な方は職員がお手伝いをしながらも皆さん手をいっぱい広げてお菓子を掴んでくれました。普段食べているおやつと違ったお菓子やジュースを美味しくに食べる姿がとても嬉しかったです。

約4年ぶりのフロアを跨ぐレクリエーションということで過去のレクに参加したことがない職員も多く準備も大変でしたが、利用者さんひとりひとりの笑顔が見れてよかったです。



サンタとトナカイがビンゴの司会です



皆さん、3階へしゅーごー!



ビンゴ達成



ビンゴ用紙を持って、ハイチーズ



サンタ帽子をした職員もちらほら



お菓子を掴みとれ!



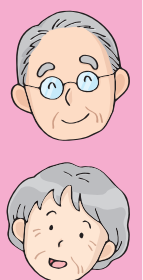
笑顔でお菓子つかみ取り



掴みとったお菓子で乾杯!



こんなんでしたー





12月をもって閉院します



病棟



病室

松原中央病院はこの12月をもって閉院することになりました。今後は松原中央クリニックとして外来機能だけが残ることになります。年末の慌ただしい時期に、患者様やご家族様、地域の皆さまには突然のご報告になってしまい申し訳ございません。

松原中央病院は1968年(昭和43年)11月に、伊藤幸二先生と明子先生ご夫婦を中心に設立されました。以来50年以上かかりつけ医として、外科・内科・耳鼻科を中心に地域の皆さまに支えられ現在に至っています。今も患者様の中には二世代、三世代と通って頂いている方が多くいらっしゃいます。

やいます。2017年(平成29年)9月に医療法人徳洲会となりましたが、ほとんどの職員が残り、変わらず頑張ったことで今日まで患者様との絆を繋いでくれました。

今後は松原徳洲会病院と合併となり、入院機能は松原徳洲会病院へと移ります。それに伴い職員も一部移動となります。これまで大変お世話になりました。

松原徳洲会病院にお越しになり、知った顔の職員を見かけられた際にはお声をかけて頂ければ嬉しいです。また、今後とも松原中央クリニックをどうぞよろしくお願い致します。

# 松原中央病院だより 〔55年の歴史に幕〕





絵の具やクレパスで思いきり描いていました。

「たっ年、いい年になりますよっ!」

今月のテーマは



にじいろ保育園

# 今月の作品



皆で記念にはいチーズ



サンタさんからお菓子のプレゼント♪

からきましたか?」「すきなたべものは?」とたくさん質問をしてくれました。そんな楽しみに待っていてくれたみんなに、サンタとトナカイからは一人ずつおかしのプレゼント♪ 園のみんなからはお返しで「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ってくれました!

他にもサンタとトナカイを待っているお友達がいっぱいいるから、長くは遊べなかったけど、みんなにとっと思いついたクリスマス会になったかな? また来年も遊びに行くね〜!



サンタ&トナカイ

「サンタさんはどこへ行ったよ!」

トナカイ2人で遊びに行きました!

令和5年12月15日、にじいろ保育園にてクリスマスパーティーを開催! サンタとトナカイ2人で遊びに行きました!

にじいろ保育園

# クリスマスパーティー

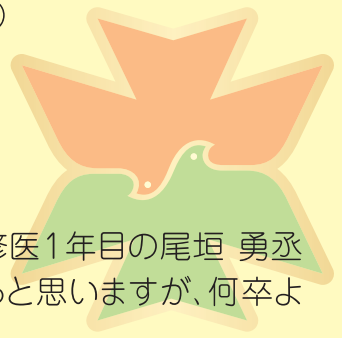
サンタとトナカイがやってきました!?

## 初期研修医の紹介

どうぞよろしくお願いいたします!



- ①氏 名：尾垣 勇丞 (おがき ゆうすけ)
- ②出身地：奈良県
- ③趣 味：テニス
- ④好きな言葉(座右の銘)：なるようになる
- ⑤配属部署：外科・救急
- ⑥職場での抱負：阪南中央病院の初期研修医1年目の尾垣 勇丞です。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、何卒よろしくお願ひします。



※「松徳新聞12月号」に掲載しました次の記事におきまして、誤りがありました。  
 P8 初期研修医の紹介… (誤)渡瀬 由麻 → (正)渡瀬 由麻  
 ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。



# 登山なう!



訪問看護ステーション  
川本 里美

日間過ごししています。何もかもが旅行とは大違い、山小屋の布団は湿って薄くて固いし、隣のいびきはうるさくて眠れない、風呂もなく豪華な食事ありません。

登っている時は汗だくになり、あまりにもしんどくて、なんで来たんやろ?と何度も後悔します。でも、目的地、頂上に着くとしんどかったことも吹き飛び、この上ない達成感が味わえられるんです。(雨が降ればただの修行ですが)何よりも下山してからのお風呂とビールは特に最高です。「よし、今度はどこ行こう!!」と、また次の計画を立てています。

ちなみに、よく聞かれる富士山はまだです。100名山、100座目と思っていますから。ぜひ皆さんでお祝いに来てくださいね。



# 各部署の紹介 5階南病棟



「退院おめでとうございます。」この言葉を言う瞬間が看護師にとって一番の喜びを感じるときだと思います。私たちの働く5階南病棟は、外科・婦人科の患者さんが多く入院されています。外来でがんや診断され、不安を持ちながら手術を受けられる

患者さんが増えてきています。不安を持った患者さんに対して、5南病棟では緩和ケアチームの介入も積極的に行っています。緩和ケアチームが開始した時は、ターミナルの患者さんに介入してもらったものとは違った認識をしていました。今では、入院される患者さんの体や心のつらさを持ったすべての方が対象になり、入院時からの関わりが大切になってくると感じています。

病棟看護師と緩和ケアチームで情報の共有をしながら少しでも安定した入院生活となるように取り組んでいます。1人の患者さんをチームで関わり笑顔で退院される姿が多く見られるような看護の提供ができるよう頑張っています。

## ご意見、ご感想は 松徳新聞編集局まで

TEL: 072-334-3400  
FAX: 072-332-3512  
Eメール: info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook



Instagram



ご登録をお願いします!

## 松徳新聞 2024年1月号

●編集責任者: 阪口 昇二

●編集委員: 秋田 直樹

渡邊 成喜

金田 玲音

小林 永治

諏訪 翔大

武島 誠

ホームページ



# 今月のレシピ

監修: 栄養科

## 豚ロース パイナップル添え



### ★調理工程★

- ① 豚ロースの両面に塩を振る。
- ② フライパンにオリーブオイルを振り、①を入れ両面こんがりするまで焼き豚ロースのみフライパンから取り出し器に盛る。
- ③ ②のフライパンでパイナップルを入れ焼く。
- ④ ③にバーボンウイスキー、塩、ローズマリーを入れてとろみがつくまで火にかける。
- ⑤ 器に盛りつけた豚ロースの上にパイナップルを飾り、お好みで茹でたスナップエンドウを添える。

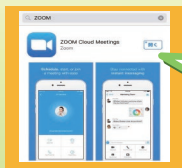
### 【材料】

- ・豚ロース ..... 4枚
- ・塩(豚ロースの重量1%) ... 適量
- ・パイナップル(輪切り) ..... 6枚
- ・バーボンウイスキー ..... 100ml
- ・塩 ..... 適量
- ・ローズマリー ..... 4本

# 公開医療講座 & オンライン医療講座

2024年

# 1月



※画像は、スマートフォン版です。

**オンライン医療講座**は  
Web会議ツール「Zoom」ソフトを  
使用いたします。  
みなさまには事前に「Zoom」の  
ダウンロードをお願いいたします。

iPhone・iPad



Android



講演中は、  
ホームページから  
オンラインで自由  
に参加出来ます。



## 会場とZOOM 同時開催 入場無料

●1月10日(水) 14:30～

会場とZOOM

会場:藤井寺市立市民総合会館(パープルホール) 4F 中会議室A

### お口からアンチエイジング

～オーラルフレイルって知ってますか?～

講師/歯科口腔外科部長 竹内 憲民

●1月22日(月) 14:30～

NEW

会場とZOOM

会場:介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール

### 松原徳洲苑で行うリハビリ・脳トレ

講師/老健リハビリ 作業療法士 鎌田 真悠子・高井 彩夏

●1月11日(木) 14:30～

会場とZOOM

会場:クレオ大阪南 3F 研修室

### 新しい癌の治療法

講師/外科顧問 古河 洋

●1月23日(火) 14:30～

会場とZOOM

会場:羽曳野市立生活文化情報センター LICはびきの 3F 視聴覚室

### 膝の痛みでお困りの方へ

～膝痛に対する根拠のある治療とは～

講師/整形外科部長 岩崎 圭至

●1月18日(木) 14:30～

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 3F 多目的ホール

### あなたの血管は大丈夫?

～動脈硬化による病気とその予防～

講師/大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二

●1月26日(金) 14:30～

NEW

会場とZOOM

会場:イズミヤショッピングセンター松原 1階 東側玄関横の北側催事スペース

### 今年も1年元気に乗り切ろう!

講師/心臓血管外科部長 院長 吉田 毅

◎健康相談会 15:00～ (※お1人様当たり時間制限あり)

●1月19日(金)

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 3F 多目的ホール

### その「冷え性」、病気かも? 14:30～

～足の血管の病気とフットケア～

講師/心臓血管外科 浅沼 舞

### 地域包括支援センターについて 15:30～

講師/地域包括支援センター センター長 森泉 奈津子

●1月31日(水) 14:30～

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 3F 多目的ホール

### 肩の痛みの自己管理

講師/整形外科部長 仁丹 克則

◎会場では感染予防のため、マスク着用と手指消毒をお願いいたします。

## ZOOMのみ開催

●1月13日(土)【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話 14:00～

講師/薬剤師

②やってみよう! 運動療法 15:00～

講師/理学療法士

●1月25日(木) 14:30～

ZOOMのみ

このままでは危険!! あなたの腎臓は元気ですか?

～腎臓病と透析のお話～

講師/臨床工学技士 西尾 光司

●1月24日(水) 14:30～

ZOOMのみ

### CTで見る怖い病気

～知らずに撮れるか! CT検査～

講師/放射線科 田中 翔真

●1月27日(土)【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①誰でも解る食事療法 14:00～

講師/管理栄養士

②これで納得、糖尿病の検査 15:00～

講師/臨床検査技師

新聞折込、配布チラシによっては 院長 吉田 毅 の医療講演が1月17日(水)になっております。

1月26日(金)に変更となりましたので、お間違のないようよろしくお願い致します。

松原徳洲会病院 地域医療連携室 TEL:072-334-3400

松原徳洲会病院 検索